H30（　01表町　）放課後子ども教室の活動報告

|  |  |
| --- | --- |
| 平成３０年度の○成果と●課題 | 平成３１年度へ向けた方策 |
| **１　子どもたちの育ちの状況**  ○「お茶会」、「南京玉すだれ」などの特別行事は積極的に参加し、日本文化、大道芸などに触れ、体験を通して身に着けることができた。毎年行っている行事は、3、４年生ぐらいになるとリーダーシップをとれるようになりお手本となっている。  ●普段の放課後子ども教室時は参加を渋り、勝手な行動をとる児童がいる。 | →継続  →一体型継続に困難な児童への対応について検討中 |
| **２　活動の内容・仕方・講師の声**  ○「お茶会」については、練習会を年2回行い、12月に本番を行うことで習得していく喜びを味わうことができた。本年度、講師から、「昨年よりお行儀がよくなりましたね。」とお褒めの言葉をいただき子どもたちも喜んでいた。年3回の体験で、６年間参加した児童は、１８回となり、継続することでお点前が上達するメリットがある。  ●紙芝居、読み聞かせは、一部の児童が問題行動を起こす傾向があるので、講師との事前打ち合わせを綿密に行っている。 | →継続し、さらに向上を目指す。  →継続。毎回、参加児童から目を離さないよう、目配り、気配りを怠らない。 |
| **３　関係機関との連携**  （１）地　域  ○「お茶会」、「南京玉すだれ」、「紙芝居・読み聞かせ」等、年1回、  　月1回等で、講師をお願いしている。「お茶会」時には、毎回地域の方々から数名ボランティアで用具準備、片付けを手伝ってもらっている。  ●お手伝いのボランティアが不足気味である。  （２）児童館・児童クラブ  ○平成１９年度から一体型で「放課後子ども教室」を運営しているため、職員は慣れており、スタッフ間、講師との意思疎通等、連携はスムーズである。  ●児童クラブ利用児童主体の教室運営にやや困難を感じている。  ●参加児童の参加意識向上が課題である。  （３）学　校  ○月１回表町小学校教務主任との連絡会を持ち、気になる児童についての情報交換ができている。また、必要に応じて担任との教育相談も行っている。  ○定期的に体育館を借用。  （４）その他の機関  ○科学教室はほぼ月１回、人形劇団「ピノキオ」は年１回出前教室の利用。  ○体育教室は、長岡市スポーツ協会に依頼。 | →継続  →人員確保を進める。  →継続  →一体型継続に困難な児童への対応をどうするか検討  →継続  →継続  →継続  →新たに教室開催を検討 |
| **４　その他（参加募集や広報の仕方など工夫したこと）**  ○長岡市スポーツ協会に依頼した体育教室全６回は、事前（２カ月前）に表町小学校全対象学年にチラシを配布。市スポーツ協会スタッフからの保護者説明会も開催でき、説明会を通して市が目指している幼年スポーツ少年団事業についての理解が得られた。  ○申し込みが必要な「放課後子ども教室」開催については事前にポ  スターを掲示し、申込文書を配布した。 | →新規立ち上げ「子どもスポーツクラブ」については、新1年生向けの保護者説明会で取り組み内容について説明  →継続 |

＊来年度に向けた方策がありましたら、書ける範囲で記述をお願いします。